



徳島 SDGs パートナー制度

申請ガイド



徳島県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

―目次―

I SDGs とは

II 企業にとっての SDGs とは

III 制度概要

IV 登録フロー・申請書類記載例

V Q & A

I SDGs とは

2015 年の国連総会で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された **2030 年までの国際目標**であり、貧困の解消や気候変動対策など持続可能な世界を実現するための **17 のゴール（目標）と 169 のターゲット**から構成されています。

また、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っており、この目標の達成には、行政、県民、事業者・団体など、全てのステークホルダーが共に手を携え、取組を進めていくことが求められています。

【17 のゴール】

	1 貧困をなくそう		2 飢餓をゼロに		3 すべての人に健康と福祉を
	4 質の高い教育をみんなに		5 ジェンダー平等を実現しよう		6 安全な水とトイレを世界中に
	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに		8 働きがいも経済成長も		9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	10 人や国の不平等をなくそう		11 住み続けられるまちづくりを		12 つくる責任つかう責任
	13 気候変動に具体的な対策を		14 海の豊かさを守ろう		15 陸の豊かさも守ろう
	16 平和と公正をすべての人に		17 パートナーシップで目標を達成しよう		

【169 のターゲット等については、こちらを参照ください】

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/SDGs/statistics/index.html>（外務省ホームページ）

II 企業にとってのSDGsとは

企業はこれまで、消費者のため、地域社会のため、そして生活環境の維持のために求められる製品やサービスを提供してきました。しかし、昨今の少子高齢化による人材不足や消費者ニーズの多様化等により、売上拡大や事業承継において課題を抱える企業が多いのではないのでしょうか。企業が将来にわたって継続し、より発展していくために必要となるのが、長期的な視点で社会のニーズを重視した経営と事業展開です。

そこで、今、ビジネスの世界では、経営リスクを回避するとともに、新たなビジネスチャンスを獲得して持続可能性を追求するためのツールとして、**SDGs（エスディーゼーズ）の活用**が注目を集めています。

SDGsは国連で採択されたものですが、すでに**ビジネスの世界での「共通言語」**になりつつあります。そして、これらのゴールを達成するために、日本経済団体連合会や各業界団体、地方銀行、さらに、個別の企業においても取組が広がってきています。特に、世界を相手に事業を展開する大企業では、**バリューチェーン全体の見直し**を始めており、関連する**サプライヤーにも影響が広がる**と考えられます。

SDGsの普及とともに、市場のニーズ、そして取引先からのニーズとして、SDGsへの対応が求められるようになってきています。実際、**投資の条件**として、収益だけではなく、SDGsに取り組んでいるかどうかも見られる時代になってきているのです。

SDGsが関係するのはグローバルな取組だけではありません。企業が行う事業そのものはもちろん、普段から取り組んでいる節電や節水、社員の福利厚生など、企業が行う行動すべてがSDGsとつながります。

SDGsのゴール・ターゲットを見ると、自社の取組とのつながりに気づきます。そこから、自社の強みは何であるかを改めて見直したり、SDGsに示された課題を解決できる**自社の潜在能力に気づく**ことができたりします。

持続可能な会社にするためには、今の社会のニーズだけでなく将来のニーズも満たすような事業展開が必要です。SDGsを掲げた企業経営によって、**持続可能な企業へと発展**していきましょう。

(令和2年3月環境省作成 すべての企業が持続的に発展するために－持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイドーより抜粋)

Ⅲ 制度概要

1 制度の背景と目的

持続可能な社会とSDGsを原動力とした地方創生の実現に向けて、SDGsに取り組む事業者等の裾野の拡大による、地域課題等の解決や地域経済の活性化に向けた取組を促進する観点から、徳島県内で積極的にSDGsに取り組む事業者等を「見える化」する「徳島SDGsパートナー制度」を創設しました。

徳島県においては、官民連携組織「徳島SDGsプラットフォーム」を設置し、あらゆるステークホルダーとの連携強化を進めており、また、県内においては、地域金融機関等の支援により、事業者等においてSDGsに取り組む宣言が行われるなど、地域と連携した取組が拡大しているところです。

今後、こうした取組を加速させていくことが重要であり、「徳島SDGsパートナー制度」では、県内の事業者等において、自らの活動とSDGsの関係性をセルフチェックし、重点的な取組等の設定を行うことを通じて、自らの組織全体でのSDGsの理解につなげていくことはもとより、SDGsに積極的に取り組む事業者等の「見える化」や、地域の様々なステークホルダーと連携した支援により、さらなる取組の推進や新たな価値の創造を促し、地域の自律的好循環を生み出すことを目指しております。

2 対象

徳島県内に事業所等を有する、法人、団体又は個人事業主で、次の全てに該当する者。

- (1) 県税などの租税公課の未納がないこと。
- (2) 暴力団等反社会的勢力ではなく、又は反社会的勢力との関係がないこと。
- (3) その他、公序良俗に反する行為及び重大な法令違反がないこと。

3 要件

次の全ての要件に該当するもの。

- (1) 経済・社会・環境の3側面における重点的な取組及び目標が設定されていること。
- (2) 自らの活動とSDGsの17のゴール等との関連付けがなされていること。

4 申請方法

登録の申請に当たっては、次の書類を電子申請システム又は電子メールで提出してください。登録料は無料です。

- (1) 徳島SDGsパートナー申請書（様式第1号）
- (2) 徳島SDGsパートナーアクション（様式第2号）
- (3) 徳島SDGsパートナーチェックリスト（様式第3号）

※登録企業掲載時に使用する場合がありますので、企業ロゴ画像データを可能であれば併せて提出ください。

※様式はPDFファイルに変換せず、元のファイル形式のままで提出してください。

※電子メール等での申請が困難な場合は、次の問合せ先までご相談ください。

【電子申請システム】

https://s-kantan.jp/pref-tokushima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=9278

【問合せ・メール提出先】

徳島県 企画総務部 政策企画課 企画・調整担当

電話番号 088-621-2197

メールアドレス sdgs@mail.pref.tokushima.lg.jp

5 登録の実施

申請内容が、登録の要件の全てに該当すると認められるときは、「徳島SDGsパートナー」として登録し、メールでの連絡及び登録証を交付します。申請内容に疑義・不備がある場合は、担当者から連絡があります。

6 ロゴマークの使用

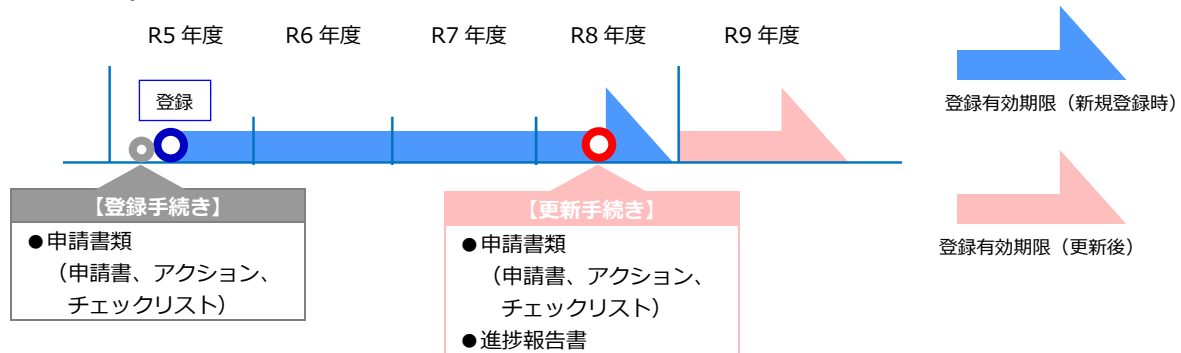
徳島SDGsパートナーは、登録期間中に県オリジナルロゴマークを使用することができます。登録後、県からロゴデータの配布を行います。使用に当たっては、徳島県SDGsロゴ使用取扱要綱をご確認ください。

【徳島県SDGsロゴ使用取扱要綱】

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/sdgs/7214609/>

7 登録の有効期限・進捗報告及び更新

登録の有効期限は、登録の日から3年を経過する日が属する年度末(3月31日) までとします。有効期限が到来する際には、登録の更新手続き及び進捗報告が必要となります。[4 申請方法] の(1)～(3)に、徳島SDGsパートナー進捗報告書(様式第4号)を添付し提出してください。更新等に当たっての、申請時期は、改めて事務局から案内いたします。(イメージ)



8 登録の変更・辞退

県に提出した登録内容に変更がある場合は、「4 申請方法」に掲げる書類の変更部分を、赤字で修正の上、速やかに提出してください。

また、登録を辞退する場合には、「登録辞退届(様式第5号)」を提出してください。

9 登録のメリット

「徳島SDGsパートナー」になると、次のようなメリットがあります。

- (1) SDGsの達成に積極的に取り組む「徳島SDGsパートナー」として、県が公式ホームページ等で対外的にPRします。
- (2) 登録証を交付します。
- (3) 名刺やホームページなどに県オリジナルロゴを使用できます。
- (4) 徳島SDGsプラットフォームの会員としてメールマガジン等の情報を得ることができます。
- (5) セミナーや講師派遣など、SDGs推進の伴走支援を受けることができます。
- (6) CLOSED Mart (SDGs推進につながる社会貢献型職域販売サイト) の利用ができます。
- (7) 徳島SDGsパートナー事業所等交流会へ優先的に参加することができます。
- (8) とくしま経済飛躍ファンド助成事業での加点措置の対象となります。

県オリジナルロゴ（詳しくはリンク先をご確認ください）

「渦潮」をモチーフに、SDGs パートナーそれぞれの取組を、渦潮の波に見立て、17色で表現することで周りのステークホルダーのを巻き込み、「SDGs の取組の輪が更に広がる」とともに、SDGs 達成（中央）に向かって取組が進んでいくという願いを込めたロゴマーク。

※特定の商品やサービス等への表示、掲載はできません。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/sdgs/7214609/>



徳島 SDGs プラットフォーム（詳しくはリンク先をご確認ください）

あらゆる主体との連携強化やパートナーシップ構築を目指す官民連携組織で、会員はメールマガジン等によりイベント情報等を受け取ることができます。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/sdgs/7209454>



CLOSED Mart（詳しくはリンク先をご確認ください）

食品ロス等の削減を通じて SDGs 達成を目指す、会員限定 EC サイト（社会貢献型職域販売サイト）であり、従業員への SDGs の浸透・福利厚生に活用いただけます。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/sdgs/7214381/>



10 注意事項

登録後、次のいずれかに該当すると認められるときは、登録の取消しを行います。

- （１）虚偽又は不正の手段により登録したことが判明した場合
- （２）法令に違反する重大な事案が発生した場合
- （３）SDGsの達成に資する活動について、実態がないことが判明した場合
- （４）対象者の要件に該当しなくなった場合
- （５）企業等としての活動実態がないと判断される場合
- （６）電話、Eメール、手紙等による連絡がとれなくなり、1年を超えた場合
- （７）その他、徳島SDGsパートナーとして適当でないと認める場合